

育成センターだより

観光シーズンを控えて

10月に入って毎日雨が降り続き、月末には季節外れの台風21号・22号が直撃し、那賀高校の玄関前の松の木が根こそぎ倒れるなどたくさんの傷跡を残しました。特に農作物への被害は甚大でした。お見舞い申し上げます。



国道195号線を車で走っていると、田畑一面に色とりどりに咲かせたコスモスの花が目に入ります。周辺の山々の紅葉も気温の低下と共に、高地から少しずつ低地へと移動してきています。今年は気温も低く、昨年以上に紅葉した景色が見えるかもしれません。今、町内のあちらこちらに「ナカまつり」や「もみじまつり」ののぼり旗が設置されているなど、紅葉の見ごろがすぐそこに迫ってきています。観光シーズンと合わせ、町外からの車



や観光客を目にするようになってきました。子どもたちに、直接道を訪ねるなどの「声かけ」などがあるかもわかりません。「大きな声で挨拶をする」を大切にし、その上で、不審者対応教室等で学んだ「いかのおすし」を念頭に置き、事故はもちろん「連れ去られる」ような事件に巻き込まれることのないように、自身でしっかり対応してほしいと思います。

四国青少年補導センター連絡協議会に参加

11月11日【土】第47回四国地区少年補導センター連絡協議会が愛媛県松山市で開催されます。那賀町からも8名の育成員と職員が参加する予定です。この大会で那賀町健全育成センターの取組(相談活動)について提案発表します。那賀町の自然や産業についてもしっかりとアピールしてきたいと思っています。大会のテーマは『社会全体で子どもたちを育む』です。那賀町は相談活動の事例は少ないですが、今年から相談専用の電話を設置したことや希薄化する地域のつながりの中で家庭・地域・学校および各関係機関が連携し、相談支援のためのネットワークづくりをどう進めていくのか提案してきたいと思っています。



「CAN DO!」

感動をローマ字で書けば「CAN DO!」英語で読めばまさしく「出来る」すなわち、感じて動けばできる。NASAの門には

「Dream can do! Reality can do!」

(思い描くことができれば、それは現実にできる)

と、80年前から書かれている。【植松努さん】(北海道の町工場宇宙ロケットを打ち上げている)

防犯中学校駅伝大会 開催!

10月24日(火)に那賀川驚敷北岸コースにおいて、那賀町防犯連合会等関係機関主催による郡防犯中学校駅伝競走大会が郡内4中学校から、女子は2km(3区間)のコースを11チーム(オープン参加4チーム)が、男子は3km(6区間)のコースを7チーム(オープン参加8チーム)が参加して盛大に開催されました。



大会当日、気温は少し低めで寒いくらいで絶好の駅伝日和でしたが、あいにく風が強く、好記録を期待するには厳しい条件であったように思います。しかし、そんな条件にも関わらず、選手の皆さんは、沿道の保護者や地域の皆様の温かいご声援を受け、額に汗をにじませ、他校とデットヒートを繰りひろげながら頑張っていました。これまで放課後等において、取り組んできた練習の成果を十分発揮できたことと思います。

また、この大会は各校の代表選手だけでなく、郡内4中学校のほとんどの中学生が参加しています。そのため、長距離があまり得意でないと思われる選手も見受けられましたが、自分の持てる能力いっぱい走り、最後までタスキをつなぐことができました。「今だからできる。今だから走れる。」この経験は今後の生活にきっと生きてくると信じています。ご苦労様でした。

上位チーム及び区間賞については次のとおりです。

順位	チ ャ ム		区	区 間 賞	
	男子	女子		男子	女子
1位	驚敷A 1:03:47	驚敷A 23:41	1	大江 柊輔 (驚敷中)	小林 樹里 (驚敷中)
2位	驚敷B 1:07:45	驚敷B 23:41	2	柏木 竜斗 (驚敷中)	小島 ちなみ (驚敷中)
3位	驚敷C 1:11:05	驚敷C 25:08	3	岩佐 柊希 (驚敷中)	吉田 彩那 (驚敷中)
4位	相生A 11:11:33	相生A 25:18	4	今田 啓斗 (驚敷中)	11月12日(日) 県中駅伝競走 大会(10:20~ 鳴門)
5位	驚敷D 1:13:11	木頭A 26:13	5	福永 怜央 (驚敷中)	
6位	木頭A 1:14:19	上那賀A 26:41	6	竹内 歩舞 (驚敷中)	

相談直通ホットラインを開設しました

あらゆる悩み事をお気軽にご相談ください

☎ 090(3184)3646

【みーいんなやさしい(自分の)みりょくをしよう】

秘密は守ります。一人で悩んでも解決しません

那賀町青少年健全育成センター 担当 いけすぎ 生杉